

## SSN サロン利用ガイドライン

本ガイドラインは、新型コロナウイルス感染拡大の防止と施設の開館の両立を進めるためにSSN サロンの利用に係る基本的な考え方を示すものです。

なお、状況の変化があった場合には、本ガイドラインの見直しなどを行うことがあります。

### ☆☆猛暑期間中の臨時措置☆☆

猛暑期の熱中症予防の対策として、下記により実施します。

☆適用期間：10月1日(火)～ 期限を定めない

・但し、新型コロナ感染症の急拡大時には、随時見直しを行う

☆対策内容：サロン利用時のマスク着用について

**・ サロン利用時のマスク着用の有無は  
「個人の判断」によるものとする。**

### 1 基本的な感染症対策を実施する

○体調不良の方の活動自粛

・発熱等の風邪の症状がみられる時や体調がすぐれない方の利用は控える。

○感染予防・感染拡大を防ぐ

・サロン内ではマスクの着用、咳エチケットを徹底すること。

・サロン内で飲食を可能とする。

・飲食は自席又は空席を利用する、食卓テーブル及び共用茶器の使用は禁止。

・食事時の隣席者との会話を控え、会話する時はマスクを着用する

・サロン設置のポットの使用を再開する。

☆ポット使用時の諸準備、片付け、ごみ処理は使用者が行う事。

☆サロンコーヒーやお茶の提供は引き続き中止する。

○「3密」(密集・密接・密閉)を徹底的に回避した上で活動する

**密集しない**

多くの人が手の届く距離に集まらないための配慮を行う。

(対策例)

・人の密度を下げるために、長机 1 台につき2人までとして、席の配置を考慮する。

・長机を用意できない時は適切な間隔をとること。

・対人距離を確保して活動する。

・なるべく、対面方式は避ける。

- ・利用人数の目安は以下とする。
  - ・サロン利用の人数を40名を越えない範囲とする。
  - ・主催者は直近の感染状況を勘案して、参加人数の判断を願います。  
(「自分の身は自分が守る」を最優先として主催者判断を願います)

**密接しない** 飛沫を発生させないように、工夫する。

(対策例)

- ・近距離での会話や発声の際はマスクを使用する。

**密閉しない** 換気を徹底する。

(対策例)

- ・換気扇の活用(前・後の換気扇を各々**吸気**と**排気**にする事で換気効果を高める)
- ・1～2時間に10分程度は窓を開けて換気する事。

## 2 活動の実施について

- ・開催判断の目安(参加者は最大40人以内とする)
- ・サロン利用者名簿を作成して、パソコンに保存する。

## 3 適用期間

- ・本ガイドラインの適用は 2020 年 6 月 12 日から
- ・本ガイドラインは 2021 年 11 月 1 日修正
- ・本ガイドラインは 2022 年 5 月 1 日修正
- ・本ガイドラインは 2022 年 10 月 22 日修正
- ・本ガイドラインは 2023 年 2 月 21 日修正
- ・本ガイドラインは 2024 年 4 月 1 日修正
- ・本ガイドラインは 2024 年 5 月 21 日修正
- ・本ガイドラインは 2024 年 9 月 17 日修正
- ・本ガイドラインは 2024 年 11 月 19 日修正

※状況の変化があった場合には見直す。